

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する

営業利益率
10%ROE
4%

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の収益力強化

養命酒及び酒類・食品卸売販売の効率化。マーケティング戦略立案
部署設置、デジタル技術活用で生産性向上を推進

3. サステナビリティ経営推進

商品・サービスを通じた健康増進、駒ヶ根工場中心の環境負荷低減
、長野県との地域共生と自然環境保全を実施

2. くらすわブランドの事業化

駒ヶ根工場敷地内に体験型施設「くらすわの森」を開業。実店舗・
通信販売・ギフト販売の一体展開、企業買収・業務提携を検討

4. 人材・知的資産への投資

事業戦略に基づく人材開発と多様な人材起用で企業文化醸成。ブラ
ンド・ノウハウ・顧客基盤の知的財産価値を向上・活用強化

③ 対処すべき課題

① 国内市場の消費環境変化

- ・物価上昇による養命酒販売不振への対応
- ・少子高齢化と人口減少への経営環境適応

② くらすわ事業展開の課題

- ・通信販売の競争激化への対策
- ・店舗展開における人材確保難の解決

③ 中期経営計画の前提条件変化

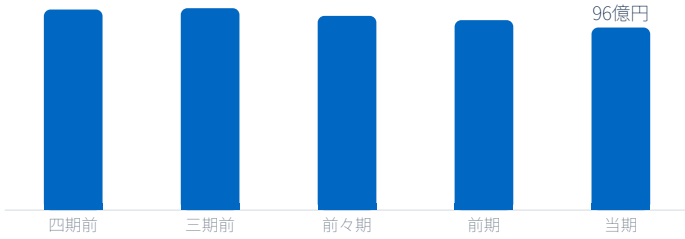
- ・売上高200億円以上の目標を取り下げ

面接で使えるポイント

- ・100周年を迎える養命酒製造で、次の100年に向けた既存事業深化と新規事業探索の両立に携わる機会
- ・駒ヶ根工場の体験型施設「くらすわの森」など、サステナビリティと地域貢献を同時実現する事業構想
- ・健康生活に貢献する商品・サービス提供を通じ、人的資本・知的財産活用による企業価値創造に参画できる環境

証券コード 2540

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
64点 / 100点

要するに
連結売上100億円の食品企業であり、主力事業として「養命酒」関連事業とくらすわ関

主力事業・セグメント

- ・食料品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続20.0年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 雨 / 就活偏差値 43.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
592万円

食料品内 75位/120社

平均年齢
46.1歳

食料品内 6位/121社

平均勤続
20.0年

食料品内 3位/121社

女性管理職
12.0%

食料品内 42位/106社

男性育休
66.7%

食料品内 67位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 養命酒製造が運営する「くらすわの森」で初夏の『パンまつり』を

